2021年5月13日 淡陽信用組合

平成17年4月から令和3年3月までの地域密着型金融推進計画については、ほぼ計画どおり進めることが出来ました。 引き続きこれらの施策を着実に実行しつつ、中小零細事業者と個人の方々への円滑な資金供給や経営相談・経営支援・情報提供などの 金融仲介機能を発揮し、付加価値の高いサービスを提供するとともに、地域金融に対して十分な役割と機能を果たせる信用組合をめざします。

地域密着型金融推進計画(2020年度)

響拡大を踏まえた事業者の実情に応じた積極的な支援 ② 取引失との観密な関係を築き、対話の中から顧客の事業の内容・課題を把握する。 ② 取引失との観密な関係を築き、対話の中から顧客の事業の内容や業務の流れ、経営者のビジョン等を把握し課類解決に向けた対応策を提案する。 ② 取引失の事業の内容・課題を把握する。 ③ 取引失の事業の内容や業務の流れ、経営者のにて、記述の主なが応策を提案する。 ③ 取引失いの事業の内容や業務の流れ、経営者のとじょうなが意を提案する。 ③ 数音先との対話を深めながらロールベンチマークの策定を通して、記述の把握に努め、解決策を提系した。 ② 取引失の事業の内容や業務の流れ、経営者のに行うに、記述の把握に努め、解決策を提系した。 ③ 教育人との対話を深めながらロールベンチマークの策定を通して、経営者のとジョン等を把握しませる。 ※ 整案の内容・課題を取引大と共育を対象を提案する。 ③ 取引失のライフステージに応じた。 ② 事業の発展や改善に向けた課題を取引大と共育し、解決に向けた「本業の支援(法上向上や企業展別、新製品(簡品)開発、専門家が設置を発売した。 ② 非難や問題に、解決のための提案と解決に向けた課題を設定した。 ② 即務支援や事業計画策定支援、人材の確保を変え、実現に向けた課題を定うした。 ② 副業や第二創業者への積極的な支援をする。 ③ 創業者に対して創業計画の策定支援、体制助金・助成金の活用、日本政策金融公庫との連携集室など特種的に支援する。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極。 ④ 兵庫県中小企業団体中央会や(公財)び、新型コロナウイルス福により、WE をが関値に支援する。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極。 ④ 兵庫県中小企業団体中央会や(公財)び、新型コロナウイルス福により、WE を対した。 ② 新定返済経験等シリューション指述的に対して創業計画の策定を接続に対して創業計画の策定を接続に対して対象を記述を対した。 ④ 新型コロナウイルス福により、WE をが関値に支援する。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極。 ④ 兵庫県中小企業団体中央会や(公財)び、新型コロナウイルス福により、WE を対した。 ④ 新型コロナウイルス福により、WE をが関値に支援する。 ④ 新型コロナウイルス福により、WE をが関値に支援する。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極	地域密着型金融推進計画(2020 年度)				
(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による資金需要拡大を踏まえた事業者の実情に対して迅速かい適切な資金繰り支援を行った。 では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	推進項目	取組み方針および具体的な施策	推進スケジュー	· ル & 結 果	
響広大を踏まえた事業者の実情 に応じた積極的な支援 ② 取引先との親密な関係を築き、対話の中から顧 密の事業の内容・課題を担握する。 ② 取引先との親密な関係を築き、対話の中から顧 密の事業の内容・課題を担握する。 ③ 経営者保証ガイドラインに基づいた政組みを推 進する。 ③ 経営者保証ガイドラインに基づいた政組みを推 進する。 ③ 野業の発展や改善に向けた課題を取引先と共有 し、解決に向けた「本業の支援(元上向上や企業・設定、外部機関活用などの支援メニューを授業し、実現に向けた 変援メニューを授業し、実現に向けた 変援メニューを授業し、実現に向けた 変援メニューを授業し、実現に向けた 変援メニューを授業し、実現に向けた 変援メニューを授業し、実現に向けた 変換を行う。 ② 財務支援や審美計画常定支援、人材の確 決策を支援する。 ③ 創業や第二創業者への積極的な支援をする。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極 的な活用を促す。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極 的な活用を促す。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極			2020年度 通期計画	2020年度 通期実績	
でいる。 では、	響拡大を踏まえた事業者の実情	要に対して迅速かつ適切な資金繰り支援を行	と連携して取引先の資金繰り支援を行	ス感染症対応資金」を中心として取引 先の資金繰り支援等を積極的に行い	
(2) 取引先のライフステージに応じ た最適なソリューション (解決 策) の提案 (2) 取引先のライフステージに応じ た最適なソリューション (解決 策) の提案 (3) 取解決に向けた「本業の支援(売上向上や企業価値向上に資する支援)」を行う。 (4) 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極的な支援をする。 (5) 取解拡大支援、ビジネスマッチング、新事業展開、新製品(商品)開発、専門家院意を被した。 (6) 財務支援や事業計画策定支援、人材の確保の支援を主要した。 (7) 取解及を行う。 (8) 財務支援や事業計画策定支援、人材の確保の定済経減等ソリューション提及なりに向けた取組みを行う。 (9) 対策を支援する。 (1) 取解拡大支援、ビジネスマッチング、新事業体評価への取組を通して、新生の支援メニューを提案に、実現に向けた取組みを行う。 (2) 対策支援や事業計画策定支援、人材の確保など解決に向けた積極的な提案と実現に向けた取組みを行う。 (3) 創業計画の策定支援や補助金・助成金の活用、日本政策金融公庫との連携提案など技術施的に支援する。 (4) 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極的な支援をする。 (4) 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極的な支援をする。 (4) 兵庫県中小企業団体中央会や(公財)ひまうご産業活性化センター、信用保証協会などと連携し課題解決に向けた取組みをの実績となりました。 (4) 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極的な対象を対象とした。 (5) 取引力の対象と対象と対象と対象と対象と対象と対象となりました。の実績となりました。の実績となりました。の実績となりました。の実績となりました。の実績となりました。の実績となりました。の実績となりました。の実績となりました。の実績となりました。			取引先の事業の内容や業務の流れ、経営 者のビジョン等を把握し課題解決に向け	② 取引先との対話を深めながらローカルベンチマークの策定を通して、経営課題の把握に努め、解決策を提案しました。	
た最適なソリューション (解決 策)の提案 「中央のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学を支援である。」では、大学を支援である。 「など解決に向けた「本業の支援(売上向上や企業が、大学の表現に向けたで、大学の支援メニューを提案し、実現に向けたで、大学の支援メニューを提案し、実現に向けたで、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学の大学を表示して、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学の表別を表示して、表記を表示して、表記を表示して、表記を表示して、表示して、表記を表示して、表示して、表記を表示して、表示して、表記を表示して、表示して、表示して、表示して、表示して、表示して、表示して、表示して、			個人保証に過度に依存しない取組みを推	保証に過度に依存しない取組みを推	
 決策を支援する。 保など解決に向けた積極的な提案と実現に向けた取組みを行う。 ③ 創業や第二創業者への積極的な支援をする。 ③ 創業計画の策定支援や補助金・助成金の活用、日本政策金融公庫との連携提案など積極的に支援する。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極的な活用を促す。 ④ 兵庫県中小企業団体中央会や(公財)ひようご産業活性化センター、信用保証協会などと連携し課題解決に向けた取組みの実績となりました。 	た最適なソリューション(解決	し、解決に向けた「本業の支援(売上向上や企	事業展開、新製品(商品)開発、専門家 派遣、外部機関活用、補助金の活用など の支援メニューを提案し、実現に向けた	ロナウイルス感染症の対応資金を中 心として1,040件の実績となりま	
活用、日本政策金融公庫との連携提案な ど積極的に支援する。 極的に関与し24件の成果となり した。			保など解決に向けた積極的な提案と実現	② 約定返済軽減等ソリューション提案として114件の成果となりました。	
的な活用を促す。 ようご産業活性化センター、信用保証協 での相談も開始し6先の専門家派 会などと連携し課題解決に向けた取組み の実績となりました。		③ 創業や第二創業者への積極的な支援をする。	活用、日本政策金融公庫との連携提案な	極的に関与し24件の成果となりま	
			ようご産業活性化センター、信用保証協 会などと連携し課題解決に向けた取組み	での相談も開始し6先の専門家派遣	

2020年度 通期計画		
2. 地域の面的再生への積極的な参画 2020年度 通効計画	2020年度 通期実績	
(1)地域活性化に向けた成長分野事業の育成や創業・第二創業支援なり、ウハウの提供を行うなど積極的に関与する。 ど地域経済への貢献 ① 地公体の各種プロジェクトに対して情報やノウルででは、使用町の「地方線 総合戦略」の特別本部員として地方の液化施策に積極的に参画する。		
② 商工会や商工会議所が行う創業関連事業等に おいて連携や支援を強化する。 ② 洲本市、淡路市、南あわじ市、宍粟市、 用町の「創業支援ネットワーク」の一見して創業セミナーや創業塾等で連携やまを行う。	創業を考えている顧客の相談にのり創	
推 進 項 目 取組み方針および具体的な施策	推 進 ス ケ ジ ュ ー ル & 結 果	
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	2020年度 通期実績	
(1) 地域密着型金融の取組みに関す ① 地域貢献に関する情報の開示 ① 広報誌(淡陽ニュース)の発行 る具体的な目標や成果について、 (5月・9月・1月の年3回)	① 5/20・9/18・1/15 に 1 回当り 6,500 部 発行。なお、ホームページにも開示。	
地域や利用者に対する積極的な情報発信 ② 社会貢献活動の開示 ② 献血運動・ピーターパンカード寄付金の贈呈	②「ピーターパンカード寄付金」贈呈。 (9月7日「兵庫県社会福祉事業団 赤穂精華園」)	
③ 利用者満足度アンケート調査の改善 ③ 第16回利用者満足度アンケートの開え	③ 新型コロナ感染拡大の影響から、今年 度のアンケートを中止。	
④ ホームページの充実 ④ ディスクロージャー誌、地域密着型金融推進、キャンペーン情報等の開示	④ ホームページをスマホ対応ヘリニュー アルし、見易さを追求。	
(5) 外部講師による講演会・セミナー等の開催周知 (5) 補助金・経営力向上関連セミナー、講演の開催	(5) 新型コロナ感染拡大の影響から、今年度は開催なし。	